

# 議会だより 第104号

群馬県昭和村議会

令和4年2月1日 12月定例会

昭和村 公民館

成人式々場

## Contents

- 2~5 中学生議会
- 6~7 12月定例会
- 8~11 全協・各常任委員会
- 12~16 村の姿勢を問う

# 第16回 中学生議会

令和3年11月12日に第16回中学生議会在役場会議室において開催され、中学生が本番さながらの一般質問や提案を行いました。



3年1組

## 1班 「昭和村の活性化のために」

菅原祐樹・藤井裕馬・石井聖・大河原礼未羽・須田里桜・葛西まひろ

### 問

めぐりめぐり昭和では、観光客が訪れるように、どのような工夫をしていますか。

### 答

年間を通して様々なイベントを開催しています。「昭和の日記念イベント」「レタスマツリ」「とうもろこしまつり」など季節毎に工夫をして開催しています。

### 提案

レンタサイクルの利用を増やす方法として景色の良いところにサイクリングロードを作ってはどうか。

### 答

村の中でも特に景色の良い、望郷ライン経由で行く各ビューポイントまでのコースを案内しています。

## 2班 「過疎化を防ぐためにできること」

加藤基嵩・倉澤優来・高橋快斗・堤陽彰・板橋のどか

### 問

過疎化が進むことが予想されます。それを防ぐために取り組んでいることはありますか。

### 答

出生率を上げるため、不妊治療費の助成や出産育児一時金の支給、乳児のおむつ代の助成、第2子以降の保育料無料など切れ目のない支援を行っています。

### 提案

移住者向けのホームページを作り、オンライン説明会を開いてみてはどうか。

### 答

群馬県が移住希望者向けに作ったサイト「ぐんまな日々」の中で昭和村が紹介されており、そこでオンラインによる相談に応じています。村のホームページからも移動できるようリンクを張りました。

## 3班 「村民の暮らしについて」

金井陽生・金崎壮吾・堤優太・青木愛佳・小林百華・井上友宏

### 問

高齢者が免許を返納するとバスカードが配布される制度がありますが、他にありますか。

### 答

記念品としてバスカードと昭和村商工会の商品券のどちらかを選択できるようにしています。

### 提案

免許を返納した高齢者が不自由なく生活できるように、昭和の湯割引券・シニアカーの補助金などの追加を提案します。

### 答

返納の特典の追加は、免許証返納を推進する手段として大変有効であると思います。今後は、返納した方に喜ばれ、実用性が高い特典等を考えていきたいと思えます。

### 4班 「農業の活性化について」

井上彩斗・新井陽大・木村あゆり・勝見早希・見城柚実・加藤大輝

#### 問

村内農地に占める未使用地の割合はどれくらいですか。また、その土地を有効活用しようと考えていますか。

#### 答

現在の遊休農地の割合は0・2%です。今後、増えていくことが予想されます。利用状況を調査し、遊休農地化の防止や解消対策に努めながら活用方法についても検討していきたいと思っています。

**提案** 昭和村で農業を始めようとする方に、未使用地を貸し出すことはどうでしょうか。

#### 答

遊休農地の利用についてはは、土地所有者の意向を確認し、その結果を有効に活用していきたいと考えています。

### 5班 「村民の安全」

倉澤菜瑚・後藤美樹・新木琉心・笹木葵生・福田悠大・星野柊音

#### 問

通学路において、道路や道路付近の整備が行き渡っていない所があります。点検の頻度・危険場所の整備はどうしていますか。

#### 答

毎年8月に「通学路における合同点検」を行っています。指摘された危険箇所については、その都度対応しています。

**提案** くもつていて見えないうカーブミラーや木などが道路や歩道に出てしまっている箇所が複数あります。半年に一度通学路の点検をしてみてもいいでしょうか。

#### 答

季節により危険内容も変わることから、半年に一度点検をできれば、より危険箇所を把握することができるので、学校と相談しながら進めたいと思います。

### 6班 「中学生の健康を守るために」

青柳博大・星野礼衣・関川ゆい・小林里駆・佐藤百結衣・小星野叶実

#### 問

中学生の健康を守るために、卓球場・柔剣道場・体育館にエアコンを設置することは出来ますか。

#### 答

学校の体育館は避難所としても使いますが、断熱性が確保されていないため、改修等に合わせ検討していきます。

**提案** 体育館で部活をしている人の半数以上がエアコン設置を希望しています。避難所としても使うので地域のためにもなると思います。

#### 答

各学校からの意見をとり入れ、大型扇風機やスポットクーラーなどを導入しています。エアコン設置については、他市町村の整備状況を注視しながら検討していきます。

### 【中学生議会を終えて】



議長  
加藤大輝

僕がこの議長という大役に就こうと思ったのは、自分にとって良い経験になると思ったからです。

質問や提案事項の作成では、どうすれば自分たちの村をよくできるかを必死に考えました。昭和村の将来に関わる大事な内容になると思い、一学期から多くの時間を使って考え、よりよい議会になるために努力してきました。

リハーサルなどで議長の進行内容を調節し、遂に本番になりました。

議長席からの眺めは議員席からとはまた違う緊張感がありました。村長さん、教育長さんも真剣に対応してくれました。自分たちが本当に村政を左右する立場にあると思うと、とても責任感のある仕事だなと思いました。

村長さん、教育長さんも僕たちの質問に詳しく答えてくださいました。皆さんのおかげで、滞りなくできたと思います。

人生で一度あるかないかの経験ができてよかったです。18歳からの選挙に対する責任感、政治をよりよくするための義務感もこの体験で培うことができました。

とても良い中学生議会ができたと思います。役場の皆さん、学校の仲間たち、ありがとうございました。



3年2組

1班 「バスについて」

飯塚英虎・笛田拳伍・加藤さき・高橋怜花・笠原怜姫・毒島優依音・加藤みまり

問

路線バスの満足度は16%です。中学生の下校時間に合わせたバスを増やすことはできますか。

答

路線バスは住民の暮らしや観光客の移動に便利なコース設定となっていますが、中学生の下校時間に合わせるなど見直しが必要と考えており、新たな公共交通システム導入を検討しています。

**提案** 路線バスとスクールバスの連携を提案します。

答

村では、公共交通の在り方について、住民の利便性の向上及び利用促進のため、新たな運行システムの導入について検討しています。皆さんが利用しやすいような公共交通の充実に向けた取り組みを進めてまいります。

2班 「昭和村をもっと知ってもらうためのイベント」

石井大翔・石井晴貴・鈴木智裕・阿部陽向・谷川陽紀

問

観光案内板はどこに設置されていますか。新しく設置予定はありますか。

答

道の駅めぐりーむ昭和の駐車場に一番大きい看板を設置しています。その他、ふれあいグリーンパーク入口やビューポイントなど観光客が集まる場所に設置しています。日本語のほか、英語・中国語でも表記しています。

**提案** 昭和村をもっと知ってもらうために関東地方のサービスエリアにリーフレットスタンドやテーブルステッカーなどを置き宣伝することを提案します。

答

赤城高原サービスエリアの上下線に、観光パンフレットが置いてあります。色々な方法でPR活動をしていきます。

3班 「交通安全対策の強化」

星野叶翔・横坂大翔・金井秀五・加藤周斗・宮内奏友

問

交通事故防止のため、具体的にどのような対策を計画、実施していますか。

答

村の交通指導員さんが街頭指導やイベントなどでの交通整理、小中学生への交通安全教室の実施などで普及啓発を行っています。

**提案** 信号機を経過時間表示機能付き歩行者用灯器や音響式信号機などのバリアフリー対応型への改良を提案します。

答

信号機の設置や改良は、群馬県公安委員会により、調査・分析され真に必要な場所が選ばれています。信号機の改良のためには様々な条件があることをご理解ください。

### 4班 「横浜市との交流を深める」

高橋祭・後藤聖流・堤ひまり・関上菜奈・尾池みのり

**問** 横浜市との新しい交流計画はありますか。

**答** 年に3・4回の交流や小学生とのコンニャク芋を通じた交流もしてきました。対面での交流が早く復活できることを願いつつオンライン等での交流の機会を増やし末永く交流を続けたいと思います。

**提案** 昭和村の児童・生徒がガイド役になり村内を案内することにより交流の機会が増えると思いますが、いかがでしょうか。

**答** 昭和村の児童・生徒がガイドとなり案内することで、昭和村のことをよく知ってもらえるきっかけとなり、お互い楽しい交流につながると思います。

### 5班 「村の安全」

古川伊武紀・坂井煌・根岸凜太郎・竹之内乙恋・竹吉紗那・ランドル・アリサ・ダニエル

**問** 通学路に街灯が少なく、下校時などに周りが暗いと感じています。今後、通学路に街灯を設置する予定はありますか。

**答** 学校と連携を図りながら、必要な場所には街灯や防犯カメラなどを設置し、児童・生徒の安全確保に努めています。

**提案** 通学路に外灯を増やすことを提案します。街灯の設置を提案するエリアは中野・大原・長者久保・追分・赤合などの方面です。

**答** 大河原小学校区は広大であるため街灯でカバーする範囲が限られてしまいます。今後も街灯や反射板、防犯カメラの設置など、村民が安全に暮らせるようにしていきます。

### 6班 「子どもがいる家庭を支えるために」

井熊倉依・後藤匠星・吉澤幸叶・石井彩寧・石坂沙羅・石澤みゆう

**問** 英語検定の補助はあるのに、漢字検定の補助がないのはなぜですか。

**答** 漢字検定は全国的にみても補助をしている自治体が少ないことから昭和村では補助制度は創設していません。

**提案** 漢字能力検定の受験料の補助制度をつくることを提案します。

**答** 漢字検定の補助をすれば、漢字能力が向上し、中学生の勉強の習慣が身につくことは間違いありませんが、利根沼田地区ではどこも補助していないことから、今後の課題として検討していきたいと思えます。

## 【中学生議会を終えて】



議長

後藤 匠星

私は中学生議会で議長を務めさせていただきました。きっかけは、普段できないような貴重な経験をしてみたいと思ったからです。中学生議会を通して、議会の仕組みや進行の仕方、議場での決まりを知ることができました。

私はこれまでに議長などリーダー的な役割を務めることがあまりなかったのですが、議会当日はとても緊張しました。今回は新型コロナウイルススへの感染対策の関係で、議場ではなくホールのような場所で行われましたが、そこでの雰囲気はすごかったです。私の周りには村長さんなどの方々がおられたので、余計に緊張しました。私は早口にならないように、ゆっくりはっきりと話すことを意識して進行するよう努めました。

議長は議会の進行役であり、議会をスムーズに進め、意見をまとめたりする役です。実際の会議では、練習とは少し違う場面もあり、アドリブが必要とされました。また、相手を指名するタイミングや、文章と文章との間などの細かい所まで意識しなくてはいけないので、とても大変でした。

中学生議会を通して様々なことを学び、とても貴重な経験をすることができました。この経験を生かして、政治に対する関心を今後も高めていきたいと思えます。

# 12月定例会

今定例会は、12月10日から17日までの8日間の会期で開催されました。諮問1件、議案12件の計13件が提出され、いずれも原案のとおり可決しました。

## 人事

固定資産評価審査委員会委員の選任同意

藤井照明氏の選任に同意



(藤井)

## 諮問

人権擁護委員の推薦

任期満了に伴い、堤恵理子氏を推薦することを承認



(森下中組)

## 条例制定

昭和中小企業・小規模企業振興基本条例の制定

中小企業・小規模企業の成長発展及び、その事業の持続的発展、並びに地域経済の活性化及び村民生活の

向上に寄与することを目的とする条例を制定。

## 条例改正

昭和中小企業・小規模企業振興基本条例の一部改正

子育て世帯の経済的負担軽減の観点から、未就学児に係る均等割について、5割を公費により軽減するための改正。

昭和中小企業・小規模企業振興基本条例の一部改正

昭和中小企業・小規模企業振興基本条例の一部改正

## 補正予算

令和3年度昭和中小企業・小規模企業振興基本条例の補正予算(第5号)

5億7858万1千円を増額  
60億3678万4千円

子育て世帯への臨時特別給付金、ふるさと納税の寄付金の増額に対する返礼品等の事業費、コロナワクチン接種事業等による増額

令和3年度昭和中小企業・小規模企業振興基本条例特別会計補正予算(第2号)  
1億9935万1千円を増額  
総額  
13億2859万3千円

昭和中小企業・小規模企業振興基本条例の一部改正  
国民健康保険基金積立金、一般被保険者療養給付金等の増額

昭和中小企業・小規模企業振興基本条例の一部改正  
令和3年度昭和中小企業・小規模企業振興基本条例特別会計補正予算(第1号)  
2644万7千円を増額  
総額  
1億5889万円

昭和中小企業・小規模企業振興基本条例の一部改正  
工事請負費、水道管の修繕事業等による増額

昭和中小企業・小規模企業振興基本条例の一部改正  
令和3年度昭和中小企業・小規模企業振興基本条例特別会計補正予算(第1号)  
41万円を増額  
総額  
3億2343万4千円

昭和中小企業・小規模企業振興基本条例の一部改正  
令和3年度昭和中小企業・小規模企業振興基本条例特別会計補正予算(第2号)  
3882万5千円を増額

## その他

昭和中小企業・小規模企業振興基本条例の一部改正  
令和3年度昭和中小企業・小規模企業振興基本条例特別会計補正予算(第1号)  
74万9千円を増額  
総額  
8945万2千円

臨時会

11月25日、令和3年度昭  
和村議会臨時会が開催され  
ました。議案1件が提出さ  
れ、原案のとおり可決しま  
した。

○令和3年度昭和村一般会  
計補正予算(第4号)  
900万円を増額

総額  
54億5820万3千円  
事業者継続支援事業助成金  
の増額。

議員出前懇談会

11月から12月につ  
て開催した懇談会には、  
村民の皆様にご参加  
いただきありがとうございました。

いただきましたご  
見ご要望は議会内で精  
査し、村当局に伝える  
準備をしています。結  
果は次号に掲載を予定  
しておりますので、し  
ばらくお待ちください。

みなさんからの請願・陳情

自 令和3年11月4日 至 令和3年11月26日

受理番号	受理年月日	件名	請願・陳情者	紹介議員名氏	付託委員会	審議結果
35	R 3.11.4	防火水槽の撤去についてのお願(請願書)	長者久保区長 星野 元春 第九分団長 石井 真也	片柳悦夫	総務民生	採択
37	R 3.11.19	安全・安心の医療・介護・福祉を確立し国民のいのちと健康を守るための国に対する意見書を求める請願	群馬県前橋市本町3-9-10 群馬県医療労働組合連合会 中央執行委員長 出浦 匠人	林 幸司	総務民生	趣旨採択
39	R 3.11.26	糸井地内糸井赤西33号線舗装工事を求める請願書	常木区長 加藤 美則	加藤 生	文教産建	採択

提出された議案等と賛否一覧

※○は賛成 ●は反対 ※議長は、採決に加わらない。

第6回定例会(令和3年12月10日~17日)		沢浦典子	林勝美	倉沢つかさ	阿部孝司	片柳悦夫	林祐司	林幸司	横坂末吉	永井一行	加藤生	藤井貞充
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第53号	昭和村固定資産評価審査委員会委員の選任同意について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第54号	昭和村中小企業・小規模企業振興基本条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第55号	昭和村国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第56号	昭和村国民健康保険条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第57号	昭和村福祉医療費支給に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第58号	和解及び損害賠償額の決定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第59号	令和3年度昭和村一般会計補正予算(第5号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第60号	令和3年度昭和村国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第61号	令和3年度昭和村簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第62号	令和3年度昭和村農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第63号	令和3年度昭和村介護保険特別会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第64号	令和3年度昭和村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

# 全員協議会

10月・11月・12月に開催した全員協議会での主な協議内容は以下のとおりです。

10月28日

## 昭和村国土強靱化地域計画策定について

国土強靱化とは、平時から大規模自然災害等に備えるため、事前防災を進め被害を最小限に留めること。この計画は、今年度中に策定することとし、玉野総合コンサルタント(株)に委託したとの説明を受け協議する。

## 新庁舎建設工事の進捗状況について

10月末現在の状況について説明を受ける。(進捗率9・4%)

## 旧第一保育園の遊具譲り渡しについて

吹張区より新住民センター内空き地への設置希望を受け安全性など協議し譲り渡しを決める。

## 企業誘致について

関屋工業団地内の工場用地について、(株)新鮮便から購入申込があったとの説明を受け協議する。

## コロナワクチン接種状況について(10月21日現在)

登録済み接種対象者6641人。(12才以上全住民)第1回接種者6003人(90・4%)。第2回接種者5877人(88・5%)。ブースター接種(3回目)は12月頃、医療従事者を対象に接種開始予定。との説明を受け協議する。

## 道の駅めぐりーむ昭和内のテナント決定について

道の駅内「ことぶき亭」が12月末に閉店することを受け新店舗を募集した結果、3件の応募があり(有)農園星ノ環代表 星野高章氏に決定した旨の説明を受ける。

11月25日

## 職員の給与に関する条例等の一部改正について

期末手当支給月数年間4・45月分を4・30月分に引き下げる改正。令和4年6月分から実施との説明を受け協議する。

## 新庁舎建設工事の進捗状況について

鉄骨建て方、機械・電気設備工事等の説明を受ける。(進捗率10・5%)

## 昭和村感染症対策事業経営継続支援金について

コロナウイルスの影響を受け売上が減少した中小企業及び個人事業主等。支援金の額 法人60万円、個人事業主20万円。事業者20万円、村内の指定管理者及びみなし法人50万円の説明を受け協議する。

## 貝野瀬田岸地区土砂崩れに伴う復旧工事について

ボーリング調査により工法決まる。予算1940万円 県補助金1千万円。入札

12月末予定。工事内容について説明があり今後の対応について協議する。

## ICT教育実践の授業参観の報告について

授業参観の状況、今後の対応などについて説明を受け協議する。

12月15日

## 道の駅「旬菜館食堂」の修繕工事について

(有)農園星ノ環代表 星野高章氏より出店に向けたリフォーム内容などについて説明を受け協議する。

## 古川牧場畜舎新築工事について

保育牛舎建設について、産業課より説明を受け協議する。

## 昭和村国民健康保険条例の一部改正について

子育て世帯の負担軽減のため未就学児の均等割額を5割軽減する。施行日は令和4年4月1日。

## 新庁舎建設工事の進捗状況について

建設工事現場にて進捗状況について説明を受けた。会議室にて新庁舎内装関係部材などについて説明を受け協議する。



12月17日撮影

# 問

【子育て世帯への臨時特別給付金】は、令和3年(年内)に一括10万円を支給できるのか。

国は所得制限を設け、支給対象者を限定しているが、村独自施策として、所得制限を無くし高校生以下(18歳以下)の者全員を対象に支給することは、本村が掲げる「子育てにやさしい村づくり」に向け当局が半歩のあゆみを踏み出すことになるのではないか。



# 答

村当局の回答は、申請が不要な方は、年内に支給できると思います。申請が必要な方は、年明けになってしまうと思います。

国の制度である臨時特別給付金に加え、所得制限を無くす村独自の施策を行うためには、国庫補助金9千800万円の他、1千万円の自主財源が必要となります。



# その後

この広報紙が届く頃には、該当家庭の方々は恩恵を受けていることだと想像しますが、高校生がいる世帯の方などで、まだ申請がお済みでない方は3月末が締め切りとなりますので、『忘れずに申請』し受給してください。



# あの問題は



議員が行う提言などは、村政にどう反映されているのか。皆さんからの請願や陳情は議会採択後、どのように処理されているのか。その後の経過を追跡します。

※ 現在の村議会議員の任期は、令和4年12月10日となっています。村政に興味を持って定員数われにならないように切に望みます。！！

# 総務民生常任委員会

村政一般、庶務、民生、保健、他の委員会に属さない事項を所管

## 請願書を審査 1件を採択 1件を趣旨採択

12月14日総務民生常任委員会を開催し、請願箇所について現地調査を行い、その後、審査を行いました。  
審査後は、沼田警察署、利根沼田広域消防本部を視察しました。

### 防火水槽の撤去について のお願い(請願書)を審査

長者久保地内の防火水槽二か所については、長年にわたり地元消防団が管理をしてきましたが、蓋が無いこと。経年劣化が進んでいること。撤去した場合でも赤城西麓かんがい用水の利用が可能で近隣の初期消火に不安がないこと等から全会一致で採択すべきものとなりました。

### 安全・安心の医療・介護・福祉を確立し国民のいのちと健康を守るための国に対する意見書を求める 請願を審査

国民のいのちと健康、暮らしを守り、新たなウイルス感染症や大規模災害などの事態に備えることの重要性等は理解できますが、一部認め難いことがあるため全会一致で趣旨採択すべきものとなりました。

### 沼田警察署・利根沼田広域消防本部視察

いつも身近に感じながら実はあまり知らないのが警察署、消防署ではないでしょうか。

双方とも群馬県の全体面積の28%を占める利根沼田地域の安心・安全を守ってくれています。  
特に春に起こったトラク

ター盗難事件では大変お世話になりました。  
沼田警察署では、白バイのデモンストレーションや新型パトロールカーを披露

していただきました。利根沼田広域消防本部では、緊急車両の説明やはしご車の搭乗など体験させていただきました。



# 文教産建常任委員会

教育、産業、経済、土木、建設、簡易水道、農業集落排水等に関する事項を所管

## 請願書を審査 1件を採択

12月13日に、文教産建常任委員会を開催し、請願箇所に  
ついて現地調査を行い、その後、審査を行いました。  
審査後は、県内3か所の「道の駅」を視察しました。

糸井地内糸井赤西33号線  
舗装工事を求める請願書  
を審査



該当箇所は、畑の耕作道路として整備された未舗装道路であります。道路に勾配がなく、大雨のたびに大きな水たまりができ、泥はね被害や両脇の畑への乗り入れ被害が続いているとの説明を地元区長より受け、長年通行に支障をきたしている事を理解し、全会一致で採択すべきものとなりました。

県内の「道の駅」視察  
道の駅あぐりむ昭和



あぐりむ昭和

今年は駐車場を拡張したため、利用客の利便性が高くなり、ゆっくりと買い物をしてもらえるようになった。より安い物がしやすいうように、カートを新調。密にならないような売り場の工夫。焼き芋テラスの設置などを進めて来たとの説明を受けました。来年は、新しい食堂を開業予定であり、売り場面積も増やせるようになれば、道の駅としての機能も上がると感じました。

道の駅 玉村宿



玉村宿

笑顔と木の温もりに包まれる道の駅として、売り場面積が限られている状況のなか、玉村産の新鮮野菜や肉・惣菜など、特色ある商品を陳列し、魅力を発信していることを感じました。  
全国で3か所目として選ばれたETC20の道の駅となり、高速道路に看板が立てられPR効果が高いと説明がありました。今後は、全国道の駅連絡会としても情報発信を行い、集客に努めていくようです。

道の駅 川場田園プラザ



川場田園プラザ

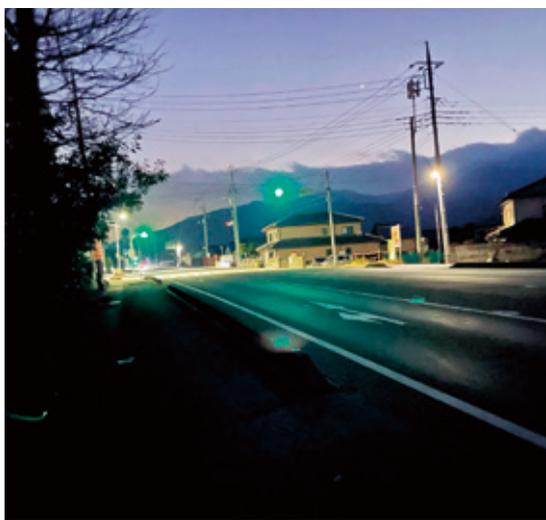
毎日たくさんのお客様が来る全国でも大人気の道の駅です。ファーマーズマーケットの売り場面積は限られていますが、お客様目線に立ち棚の配置やサイズを工夫し、買い物しやすくなっています。生産者と密に連絡が取れるようにし、商品がいつでも充実している、顧客満足度が高くなり、リピーターも増える事に繋がっています。村からの補助は受けず、独自に前向きな対策を講じ、魅力あふれる道の駅になっていると感じました。



沢浦 典子 議員

# 街灯を増やして暗い道を安全に

村長 必要に応じて設置を考えたい



暗い歩道

## 問

中学生は年間を通して部活の終わりが夕方6時、また健康のためにウォーキングしている人も多く見かけるが車のヘッドライトや住宅の明かりだけでは暗くて危険。せめて通学路に街灯を増やしてもらいたい。

## 問

各行政区を頼ってしまうと目の届かない場所も出てくると思う。村全体を見渡してもらい計画を立てる事はできないか。

## 答 村長

十分な街灯で安全を確保したい思いはあるが初期費用と維持経費も考えなくてはいけない。又、街灯設置は各行政区にお願いしたい通学路については、学校と連携を取りながら必要な場所には街灯を設置したい。

## 答 村長

村内を網羅する計画は難しいが、毎年、何基かは増えている良い方向に対応できるようにしていきたい。

## 小中学校の不登校児について

## 問

現在何人くらいの不登校児がいるのか。学校に行かない理由は何か休むことについての相談相手はいるのか学校も先生方もきちんと向き合っていると思うが、どのような対応をしているのか教えていただきたい。

## 答 教育長

現在、長期にわたる不登校児・生徒は中学校で1名のみ。不登校対策では早期に支援することが大事と考え、毎月、学校から不登校の状況の報告を受けている。

また、ICT教育が始まったが、学校に出来ないことによりわからないことをどのように補っているのか。

スクールカウンセラー、ソーシャルワーカーそして支援員さんや補助教員が子供たちが登校してきたときに、それぞれに応じた指導をしている。不登校ゼロを目指したい。





林 祐司 議員

## 電子黒板の増設は

教育長 普通教室に1台の追加整備を行いたい



電子黒板を使った授業

**問**

大型モニターの子黒板の増設は？

**答**  
教育長

学校からの要望もあり来年度各学校全クラスに設置する。

**問**

一人1台端末のクラウドブックは、3年後には入学時に新規購入(5万円位)が良いと思うが今後の対応は？

**答**  
教育長

国・県の動向を注視し、臨機応変に対応する。

## 脱炭素政策について

**問**

廃マルチの焼却処分は脱炭素政策に一番反する行為だと思いません。

**答**  
村長

環境負荷を軽減する農業への取り組みは強く感じている。国、県の動向を注視し、補助事業を活用し推進していきたい。

村では廃マルチの処分を補助しているが生分解マルチ使用者に補助金を出しポリマルチの使用量削減につなげては？



マルチに覆われた畑



林 勝美 議員

# 行政のデジタル化の推進は

## 村長 DXを推進していく

**問** 本年9月1日にデジタル庁が発足し、それを受け県や市町村では端末を活用して様々な取り組みがはじまっております。本村に於いてはデジタル化をどのように推進していくのか伺います。

**答** 村長

総務省が策定したDX(デジタル・トランスフォーメーション)推進計画の6つの重点事項に沿って推進していきます。

**問** 行政手続きのオンライン化やテレワークの推進についてはどう考えていますか。

**答** 村長

オンラインによるペーパーレス化のため電子決済の導入、課長会議、入札審査会等に推進していきます。またテレワークについては徐々に進めていきます。

**問** 台風や集中豪雨が発生したときに、被害状況の把握にドローンを利用して安全な場所から動画撮影をし、その動画をオンライン会議の中で情報共有し迅速に対応できるようシステムを構築したらどうでしょうか。

**答** 村長

ドローンの利用は大変有望だと思われれます。村内のドローンを有する民間事業者と連携できればと考えています。



**問**

コロナ感染症のため本村もこの影響をうけ、様々な行事やイベントが中止になりました。その間ワクチン接種も済み、感染者も出なくなり落ち着いた状態です。国や県では経済活動

も再開され、村でも諸行事やイベントを再開する時期になってきました。今後どのように再開するのかお聞きします。

**答** 総務課長

賀詞交歓会や消防関係の諸行事は、規模を縮小して実施を予定しています。

**答** 企画課長

河岸段丘ハーフマラソンは令和5年度以降に決定しました。昭和の秋まつりも中止といたしました。婚活イベントは終息した際には再開します。

**答** 教育局長

学校関係のイベントはイーグルポイントとの交流ですが、オンラインでの交流を行っています。小学6年生の横浜招待旅行は中止となりましたが、オンライン交流を実施しております。

社会教育関係のイベントは感染対策を施しながら実施できるようにしていきます。

**問**

中学校の部活動とスポーツ少年団の現状と課題についてお尋ねします。

**答** 教育長

少子化と、生徒の多様化の中で部員数減少に伴い、10年前部活動数を2つ減らしました。さらにここ数年の生徒数の減少は、部員不足を生じています。秋の新人戦では3つの部活が他の中学校と合同チームで参加しました。部活動の教育的意義は、学習指導要領にあります。非常に大切なものと考えています。今後も部員数及び生徒の動向と保護者の意向を踏まえ、部活動の数やあり方について適切な判断をしていきたいと考えています。



倉沢つかさ 議員

## 自主防災組織の結成・維持・強化のための対策は

### 総長 5年間の補助金の期間延長を考えている

#### 問

自分たちの地域は自分たちで守るという意識に基づき、自主的に結成して、活動する自主防災組織。村として結成を促し、結成後は5年間の活動助成金を支給して維持強化を支援しています。

村内の結成状況、並びに活動内容の説明を求め

#### ふるさと納税活用事業について

#### 問

今年のふるさと納税の額と活用事業の説明を求めます。その中で、教育費にはどのように充てていますか？今後の教育費として小中学生の漢字検定の受験料補助費に充てることが検討できますか。

#### 答 村長

今年度のふるさと納税の寄付額は11月末現在、5億7183万2千円となっております。42の事業の活用に充てています。今年度の補正予算追加で

ます。結成後の活動補助金は、継続するために支援期間の延長が望ましいと思えます。村長のお考えをお聞かせください。

#### 答 村長

助成金の支給についてお答えします。組織立ち上げの財政面の支援は引

小中学生の全国大会・関東大会出場経費や商工会館の改修補助を上げています。

#### 答 教育長

漢検受験料補助については出来る限りの応援をしたいと思うので検討はします。

外部検定を受験することとは、子供たちが目標を持ち、合格に向けて勉強することは大変素晴らしいことですが、一般企業に村のお金を出すことに

矛盾を感じています。慎重に検討します。

き続き行い、5年間の補助金支給期間は、組織の維持・強化のため、延長を考えています。

#### 答 総務課長

自主防災組織の結成状況及び活動内容を説明します。現在、各行政区を主体に4つ設立されてい

ます。主な活動は、防災研修会・防災備品や防災備蓄品の購入などです。未設立の区には、区長会で、説明をし、新たに設立希望の区には職員などが説明に行き、設立に向けて援助します。



入原地区消火訓練

# 村の姿勢 問

## 一般質問



林 幸司 議員

### 中小・小規模企業の振興策の拡充を

村長 事業継続へ相談体制や資金調達支援、起業支援等を拡充

#### 問

さつそく提案いただいた「中小企業・小規模企業振興基本条例案」に「基本計画の策定」条項を追加し、策定協議会を設置して頂きたい。今後の振興策拡充について、具体的に伺いたい。

#### 答 村長

計画策定の重要性は認識しており、商工会等と相談し、協議会設置を含め検討し、策定段階で改正をお願いします。少子高齢化で人口減少、消費者ニーズの多様な経営環境の変化、新型コロナウイルスの影響など厳しい経営状況となつていきます。振興策については、事業継続と維持に必要な相談体制、資金調達への支援、起業促進などの支援拡充を考えています。【最終日の本会議に基本計画の策定条項が追加提案され可決されました】

#### 気候危機で再エネ太陽光発電など対策は

#### 問

温室効果ガス排出量ゼロをめざす県条例への対応と再エネ発電の拡充。温対法の実行計画と促進区域設定、乱開発規制条例の制定を求めます。県同様に「5つのゼロ宣言」を行い、施策を推進して頂きたい。

#### 答 村長

県と連携し実施可能な事業から取り組み、再エネ発電はもちろん、安全性・景観・環境に配慮しながら促進していきます。実行計画は義務であり促進区域と併せて研究・検討してまいります。

規制条例の制定は、今後の状況、必要に応じて考えていきます。

廃棄物減量施策、森林管理などCO<sub>2</sub>吸収施策を推進し、5つのゼロ宣言についても検討してまいります。

#### 廃プラ100%回収リサイクルへ施策拡充を

#### 問

プラ資源循環法に基づき特定プラへの対応や、使用済みプラスチックの100%回収・再資源化をめざした施策の拡充や対応を求めます。

#### 答 村長

特定プラ指定12品目の周知をはかり、住民の理解と協力を得ながら分別回収を徹底してまいります。プラゴミ排出抑制、再資源化に向けて、資源循環の仕組みや重要性の周知を図っていきます。



#### 2050年に向けた「ぐんま5つのゼロ宣言」

1. 自然災害による死者「ゼロ」
2. 温室効果ガス排出量「ゼロ」
3. 災害時の停電「ゼロ」
4. プラスチックごみ「ゼロ」
5. 食品ロス「ゼロ」

視 察・調 査・トピックス

秋の道路愛護巡視

11月2日 文教産健常任委員  
会で道路愛護巡視を行いました。9月から10月にかけて村内33地区で実施され、概ね適切に清掃・管理されていることを確認しました。その後除雪路線についても再確認しました。

トラクター盗難  
防止パトロール

11月8日・12日の二回 午後8時から村内をパトロールしました。蒭蒨の収穫作業の最盛期にもかかわらず、トラクターは格納庫に下げており、畑には見当たりませんでした。一部の窃盗団は検挙されましたが、今後盗難被害が出ないように願っています。



ICT教育実践の授業参観

11月17日 昭和中学校2年2組3時間目 英語の授業でデジタル教科書・電子黒板を活用していました。後半は1年1組に移動してクロームブックを活用しての社会科の授業を参観しました。  
生徒全員が端末や電子黒板を活用して、英語の授業ではネイティブな発音に触れたり、社会科では提示されたものに対し、意見を書き込んだり意見の共有ができたりととも内容のあるものでした。さらに質の高い授業になるよう期待しています。(各小学校でも同様の授業が行われています。)

横浜市会表敬訪問

11月19日 横浜市の清水富雄議長、佐藤祐文議員、横浜市スポーツ協会の方々がお越しくださりました。横浜市との絆がさらに深まり交流が盛んに行われるよう取り組んでまいります。



吉本興業ホールディングス(株)との連携

12月15日の議会全員協議会において加藤将之さん(宿)の仲立ちにより芸能事務所やテレビ番組制作などを手掛ける吉本興業の大崎会長とリモート会議を行いました。昭和村との関わり合いについてお互いに活発な議論を交わしました。この会談により、昭和村の村づくりについて「出来るところから協力させていただきます」とのお話をいただきました。



吉本興業 大崎会長とリモート対談

# 新年のえびぞり



議長 藤井 貞充

新年あけましておめでとつごいいます。皆様には令和四年の新春を健やかに迎えることとお喜び申し上げます。昨年からのコロナパンデミックで世界中が苦慮しています。わが村もこの二年数多くのイベントや行事が中止となり村民皆様との交流が希薄になっております。今年こそコロナが終息し明るい活動が出来る事を願うばかりです。

村では新庁舎の建設が進み12月には外観がはっきりしてくると思います。総合計画のスローガンである(みんなであつくり元気な昭和村)を進めるべく我々議会は日々活動をしてまいりました。昨今の異常気象による災害対策や少子高齢化に伴うさまざまな弊害への対策調査、議員出前懇談会を中心とした意見交換などを実施してまいりました。

私たち16期生は今年の12月で任期満了となります。残された期間となりますが開かれた議会を目指しつつ皆さまの負託にこたえるべく昭和村発展のためなお一層の努力をいたしてまいります。

村民皆様にとって今年一年幸多い年でありますよう心からお祈り申し上げます。



## 編集室から

新しい年を迎え皆様いかがお過ごしでしょうか。

昨年はコロナウイルスに翻弄された一年になりました。早く普通の生活に戻れますことを願うばかりです。

今年は五黄の寅年です。金運の良い年と言われます。

皆様にとって、素晴らしい一年になりますようお祈り申し上げます。

阿部 孝司 記

### 議会広報編集特別委員会

委員長 阿部 孝司

副委員長 沢浦 典子

委員

片柳 悦夫 林 勝美

倉沢つかさ 加藤 生

藤井 貞充